

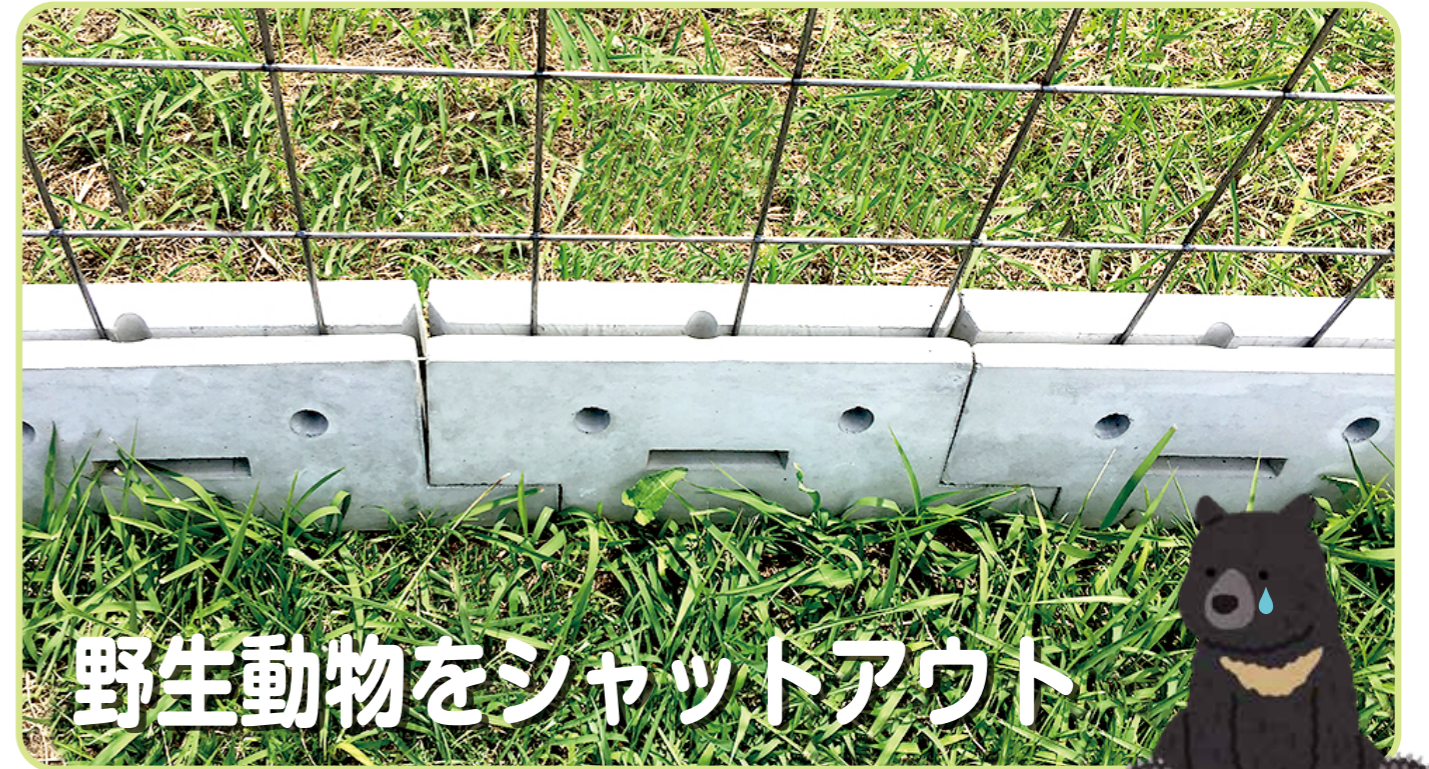


注意事項

- ・お客様自身で施工される場合は、安全面に十分に注意してください。
- ・取付け後、不安定なところがあれば、補強を行ってください。
- ・本来の用途以外では使用しないでください。
- ・設置は大人2名以上で行ってください。

獣害対策、管理地・遊休地などの侵入防止用ブロック

アニマルブロック



野生動物をシャットアウト

野生動物を傷つけることなく侵入をブロック!!

**工事不要。設置も取り外しも簡単。
金網、フェンスを固定するだけ。**

獣害対策、管理地・遊休地などの侵入防止用

アニマルブロック 4つの特長

1. 簡単施工

人力で持ち運びやすく、施工も置くだけで設置が完了します。Z型の形状の為、連結金具等は不要で、金網等の設置も隙間に差し込むだけなので時間短縮に繋がります。

2. 市販品の材料が使用可能

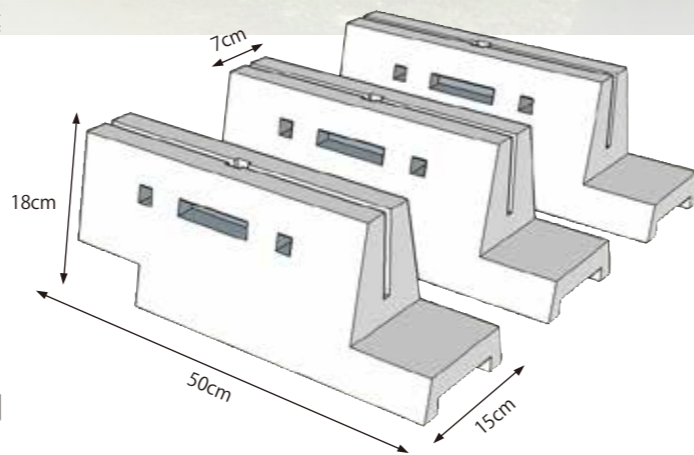
市販品のネット、フェンス、電気柵が使用可能な為、現在使用中の材料をそのまま使用でき、低コストで設置ができます。(市販フェンスを縦に設置することで、鹿が飛び越えられない高さを出すこともできます。)

3. Z型形状の噛み合わせにより、転倒防止

Z型で連結することにより一体化し、衝突が起きても転倒しにくい構造になっています。

4. 簡単撤去

施工同様、撤去も簡単にできます。



重量：16 kg

定点カメラによる観測

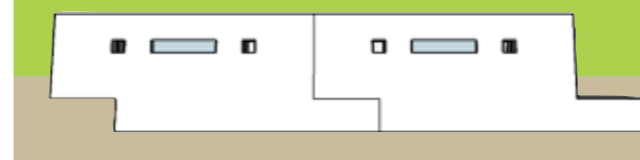


観測結果 (3ヶ月定点カメラより)： 鹿・イノシシが近くに来てフェンスを乗り越えたり、ぶつかることなく畑も荒らされなかった。

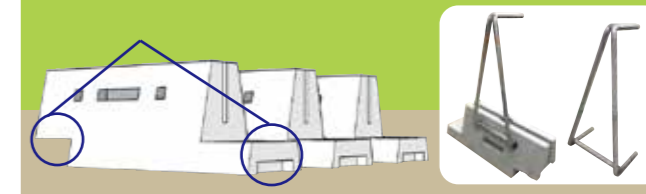
施工手順

1. ブロックの設置 (地盤状況により成形が必要)

連結しながらブロックを並べていきます。



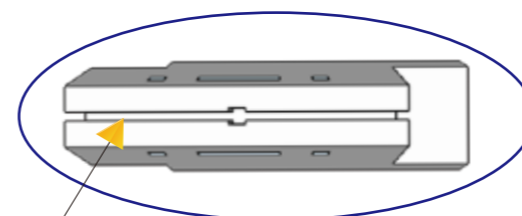
持ち運びやすく、手を挟まないように設計されています。



※ 持ち運びに便利な付属品もあります。

2. 上部の設置

○ ワイヤメッシュの場合



スリット部にワイヤメッシュを差し込む



ワイヤメッシュを結束線等で繋ぐ

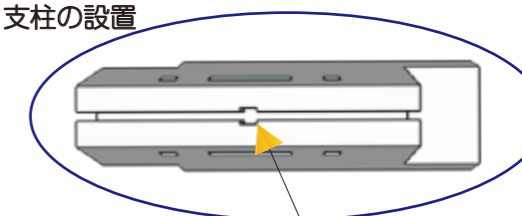


完成

○ 防護ネット、電気柵の場合



支柱の設置



支柱穴に差し込む。



ネット、電気柵を張る



完成